

ホステリングマガジン vol.26 / 2021 Autumn

JAPAN
Youth Hostels, Inc.

H^{OSTELLING} Magazine



Cover Interview

堀 未央奈

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



おいしさを、選ぼう。



ぼくらのミカタ。

ランチパック

Digital HI Membership

ユースホステル デジタルメンバーシップ



世界中のユースホステルで使える！

世界80の国と地域にあるおよそ3600ヶ所のユースホステルをリーズナブルなメンバー価格で利用できます！



PC または スマホ で登録！

登録は簡単3ステップ！クレジットカードまたは Paypal の決済後すぐに会員証がメールで届きます！
Apple Wallet / Android にも対応しています。



旅先だけじゃない！ Digital Member だけの特典も！

世界各国のユースホステルが提携している博物館や鉄道などの会員割引提携サービスはもちろん、日本国内の一部のユースホステルでは Digital Member だけが受けられる特典をご用意しています。

スマホで旅する？
スマホと旅する？



※画面はハメ込み合成です。

登録はカンタン3ステップ！

- 1** QRコードまたは日本ユースホステル協会HPから登録ページへ
- 2** 必要項目を入力して規定を確認。
クレジットカードまたはPaypalでお支払い
- 3** 世界中で使えるユースホステル会員証(PDF)がメールで届いて登録完了！



adt/hm14d



Vision

Principle and Philosophy

Inclusivity

世界を超えて

Learning And Understanding

考えよう

Sustainability

僕らと子ども達の未来のことを

日本ユースホステル協会はユースホステルのビジョンに基づき、日本国内にユースホステルを設置・運営すると共に、国際ユースホステル連盟や各国のユースホステル協会と協調し、知見を広める「旅」を促進する活動を行っています。

※本誌の情報は2021年9月20日現在のものです。変更になる場合がありますので、お出かけの前に現地にお確かめください。

発行所 一般財団法人日本ユースホステル協会
編集・発行人 寺島 眞

TEL. (03)5738-0546

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

国立オリンピック記念青少年総合センター内

※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

Line up

02 Cover Interview

堀 未央奈

08 Youth Hostel Pick up

高社山麓みゆきの杜ユースホステル

旅に魅せられたマネージャーがつくる、
こだわりとアイデアの詰まったユースホステル

12 Hostelling Magazine × 地球の歩き方

そろそろ旅の準備を始めよう!

Germany ードイツー

16 LiLiCoの映画で世界を旅しよう!

18 Sustainable Tourism

20 おしえて! 旅GIRL

21 松鳥むうの晴れときどき旅びより

22 YOUTH HOSTEL LIST



Hostelling Magazine Cover Interview

MIONA HORI

堀 未央奈

PROFILE

堀 未央奈 (ほり みおな)

1996年10月15日生まれ。岐阜県出身。2013年にアイドルグループ「乃木坂46」に第2期生として加入。同グループの7枚目のシングル『バレッタ』の選抜メンバーに選ばれ、デビューと同時いきなりセンターを務めた。アイドル活動と並行して、バラエティ番組や俳優としてドラマや映画に多く出演。また文化放送の人気ラジオ番組『レコメン!』のラジオパーソナリティ、2017年からは女性ファッション誌『ar』のレギュラーモデルに抜擢されるなど様々なシーンで活躍。2021年3月28日をもって、8年間在籍した乃木坂46を卒業。その後、俳優活動をメインに活動しながら、YouTubeチャンネルの開設、ファンクラブの発足など精力的にファンと交流している。2021年7月より放送のドラマ『サレタガワのブルー』では主演として稀代の悪女を演じて話題となった。

ファンの目線に寄り添える 身近な存在の女優さんでありたい。

—実はHostelling Magazineを発行している日本ユースホステル協会は堀さんと一緒にさせていただくのが今回で3回目になります！まずは今年3月の乃木坂46のご卒業、おめでとうございます！

ありがとうございます！

—今回ご卒業されるにあたって、このタイミングを選ばれた理由やきっかけがあれば教えてください。

“きっかけ”というのは特になくて、活動していく中で「あっ、ここかな？」っていうタイミングが今年の3月28日だったんです。後輩たちが入ってきて、先輩たちが続々と卒業して、自分が先輩っていう立場になって「グループの中で私ができることって少ないな」って思うようになりました。それに対して、私自身は25歳を目前にしてこれからやりたいことがたくさんあって。なので、グループのことと自分の将来のこの両方を考えて卒業しよう決めました。

—「これからやりたいこと」とは、具体的には？

今までは乃木坂46での活動のほかに雑誌のモデルやInstagramなどやらせてもらっていたんですが、卒業後はお芝居に力を入れたいという思いがあったんです。

—犬飼貴丈さんと共演されている『サレタガワのブルー』での悪女役や『ボイス II 110 緊急司令室』ではDV被害者役など、乃木坂46にいたころの堀さんとはちょっとイメージの違うお芝居に挑戦されていますよね。

そうですね。『サレタガワのブルー』で演じた藍子は、私のイメージとは違う役柄で、SNSの声とか感想とかも「未央奈ちゃん嫌いになっちゃう」「もう無理！」みたいな声も多かったです。藍子は強烈だし、悪女でしかないの、そういう風に思ってもらいたくて演じたので、感想を見て「よしよし！」と手応えを感じています！オファーをいただいたときはまだ乃木坂46に在籍中でしたが、すごく過激な内容だし、役としても演じていたとしても、観る人によっては私のことを嫌いになる人もきっと出てくるから役得ではないかもしれない……とは言われていました。でも、私はみんなができるような役っていうよりも、ちょっとこう難しいかなって思うような、クセのある役とかのほうがやりがいを感じるタイプ。なので思い切ってお受けしました。

今は俳優としての活動以外にも、YouTubeチャンネルを7月に開設したり、ファンクラブを開設したり。芸能人だからとか元アイドルだからっていうので、ミステリアスな存在だと思われたくないというのは考えています。私はもっとファンの皆さんとか、私と同じ歳とか近い歳の女の子などに、すごく近いなって思ってもらえる存在でいたいんです。だから、女優業と同時並行でYouTubeやインスタ、TikTok、ファンイベントなど、いろいろなことを盛んにやっているんですけど、そういう女優さんがいても良いのかなって。お芝居だけに限定するのではなくて、たくさんある好きなことややりたいことにちゃんと向き合って取り組んでいきたいです。開設したファンクラブで発信するコンテンツは、私にしかできないことをやりたいです。なので、ただ提案されたコンテンツを作るのではなくて、「こういうのはどうですか？」と、コンテンツを企画

する段階からスタッフの方と一緒に考えています。私自身が元々、乃木坂46とか女性アイドルが好きで応募したので、ファンの目線は常に考えています。「こういうコンテンツがあったら嬉しいな」とか、「イベントでこういうことをしたらきっと嬉しいと思ってもらえるだろうな」とか。その視点にはこだわっていきたいです。

「1日1着」じゃもったいない！ 時間帯や行き先に合わせて メイクやコーディネートチェンジ。

—堀さんのYouTubeチャンネル拝見しました！コスメやメイクに関する動画がすごく勉強になりました！

ありがとうございます！最初はホントにメイクにも洋服にも興味なくて。どのくらい興味がなかったかという、乃木坂46のオーディションもすっぴんで受けたぐらいなんです(笑)。でも、乃木坂46で活動していると、周りのメンバーも可愛いし、自分に少しでも自信を持つには、やっぱり自分に合ったメイクとか髪型とか、洋服とかを身にまとして表に出るべきだな、と思うようになりました。私自身も乃木坂46に憧れてオーディションに参加したので、やっぱり自分に自信がない人には誰も憧れはしないかなって思ってた。なので、4つ年上の姉にアドバイスをもらったり、専属モデルをさせてもらっているファッション雑誌『ar』の撮影の度に新しいコスメやメイク術の情報を仕入れて常に研究していました。

—堀さんは旅行もお好きと伺いましたが、旅先でもメイクやファッションを楽しんだりするんですか？

私、以前母とハワイに行ったときは1日に2～3回着替えてました(笑)。国や地域に合わせるのももちろん、時間帯によってもその都度ファッションを変えて楽しんだりしています。同じ地域でも、昼と夜ではそれぞれ違う魅力があるし、気候も違うし、その場所のスポットの「映え方」とかも全然違うじゃないですか。なので、Instagramやインターネットで旅先の気候や行きたい場所を事前にたくさん調べて、旅先に合うファッションを毎回準備しています。到着してすぐに現地仕様に着替えて、髪型とかもメイクも変えて。夕食を食べに行くためにヘアメイクも変えて、服もちょっと変えたりして。だって、せっかくその場所に行ったからには、1日を1着で終わらせたくなくて。母は「また着替えるの？」みたいな感じで呆れていましたけどね……(笑)。その土地に合わせて自分も色々楽しみたいので、旅行するときは洋服をたくさん持って行きます。スーツケースにパンパンに詰めて行くので、帰るときはお土産が入り切らなくて、現地でスーツケースを追加購入することもあります(笑)。

—今までいろいろな方をインタビューさせていただきましたが、1日に2～3回着替える方は初めてかもしれない(笑)。

ホントですか？！国によって、街の色味とかも違いますよね。「ここは風の強い土地」とか。「日差しが強いから帽子はマスト！」とか。全然違うので、せっかく行くからには最高の状態で楽しみたいなって思うんです。行く前からあれこれ考えるのも楽しいですし。そんな楽しみもファンの方々とも共有したくて、乃木坂46時代は旅



先で写真をたくさん撮ってInstagramに投稿していました。今はYouTubeもやっているんで、これからは動画でも発信していきたいですね。コロナ禍になる前は、1ヶ月に1回は海外に行っていたんですけど、今はまったく旅行に行けていなくて、スーツケースも全然使えていないのは寂しいです。

— お忙しい中で、毎月海外旅行されていたんですか！？

多い時には1ヶ月に2~3カ国は行っていましたね。とはいっても海外に行くのはほとんどお仕事なので、その中で自由時間を見つけて……という感じではあるんですけど。プライベートだと、韓国に日帰りで行ったり。ハワイやタイはお仕事で行った後、お正月にプライベートで行ったりしていましたよ。

— 旅行には誰と行くことが多いですか？

家族と行くことが多いですね。あとは、乃木坂46のメンバーだと、鈴木絢音ちゃんとはいちばん一緒に旅行しています。韓国の日帰りもそうですし、タイもそうですし。絢音ちゃんとは趣味も合うし、価値観とかもお互いに似ていて、お互いを理解しているのでぶつからないんです。これからも一緒にいろいろなところへ旅行に行きたいですね。あと、同期の渡辺みり愛ちゃんも一緒に、3人でよく温泉とかに行っていました。

絢音ちゃん・みり愛ちゃんと3人で行って印象に残っているのは、北海道の温泉です。一緒に露天風呂に入って。そのときはすごく寒くて大雪だったんですけど、すごく気持ちよかったです！

— 国内外をアクティブに旅行されているんですね。特に印象に残っている場所を教えてください！

旅番組のロケで行ったニューカレドニアは、今思い返しても夢の中みたいな場所でしたね。これまでに見たことがないくらい海が

キレイでした。その前にはハワイにも行って、もちろんハワイの海も印象に残っているんですけど、ニューカレドニアは観光客も少なく人が立ち入っていない場所が多いので、人の手が加わっていない自然の迫力がありました。現地では、絶対日本では着ないようなポップな色のサンダルやTシャツを購入して、一緒に旅をした北野日奈子ちゃんと着たりしていましたね。

海と隣接している天然のプールみたいな場所に行ったんですけど、聞くだけだとすごく楽しそうじゃないですか？でも、実際に行ってみたらもう魚がウジャウジャいて。しかも、カラフルで可愛い魚ではなく、黒くて大きな魚で。ぱっと見ではすごく映えそうなスポットなのに、入ってみると思ってたのと全然違ってめっちゃ怖くて、シャチの形の浮き輪にしがみついてずっと絶叫していました……。でも、そのプールから眺める景色はすごくキレイでしたよ！

そのプールに行くまでも、徒歩でジャングルみたいなところを何十分もかけて行かないといけなくて大変でした(笑)。観光客向けに整備された場所よりもまだ自然が残っている場所に行きたい人にはすごく良いスポットなんじゃないかなと思います！

私が発信した情報が 誰かの楽しい時間を作る。 そんな活動をしていきたい。

— 以前、堀さんがパーソナリティーをなさっていた文化放送のラジオ番組『レコメン！』で2018年に日本ユースホステル協会がコラボさせていただいた際にメインパーソナリティーのオテンキのりさんと京都のユースホステルやドイツの古城ユースホステルを紹介していただきました。番組内で「ドイツに行ってみよう！」とおっしゃられていましたが、その夢は叶いましたか？

行けていないんですよ！！でも、本当に行きたくて。私、ソーセージとかビールとかもすごく好きなので。あの組み合わせは本場で



味わいたくないですか？ドイツにはこじんまりとした可愛い街などもあるので、そういうところに行って、自分でソーセージ作りとかもしてみたいですし、ビールとかも工場とかで飲み比べとかもしてみたいですね。

— それはぜひ行ってみてください！その放送の翌年、2019年にはドイツの往復航空券とドイツ国内の旅行券とを合わせた“ドイツユースホステルの旅”が『レコメン！』のリッサーさんにプレゼントされたんですよ。

リッサーさんの貴重な楽しい経験のきっかけになれたのなら嬉しいですね！でも、羨ましいなあ……私がドイツに行きたかったです(笑)。けれど、少しでも貢献できてよかったです！

— 『レコメン！』では、堀さんの地元の岐阜が舞台となった『君の名は。』が話題になっていた時に、「私が岐阜ツアーを組みたい！」とおっしゃられていましたが、岐阜のおすすめスポットを教えてくださいたいです。

「古き良き日本」といえばやっぱり京都のイメージが強いかもしれませんが、郡上八幡とか飛騨高山とか、岐阜にもそういう「和」を楽しめる場所がたくさんあります。特に、夏の郡上八幡は「郡上おどり」もありますし、水を中心とした遊びや食べ物とかもたくさんあって。やっぱり水がきれいだと、何を食べても美味しいですし、どこに行っても空気が澄んでいるというのはすごい強みだと思います。いろいろなものを食べてほしいですね。

— 堀さんがプランニングした旅行に行ったらとても楽しそうですね！

乃木坂46に入る前はいくつか憧れの職業があって、その中でも特に興味があったのが旅行会社のツアープランナーやウェディングプランナーだったんです。今でもそういった「計画を立てて人を楽しませること」がすごく好きなので、旅行のツアーも含めて今後やっていけたら嬉しいです。

8年かけて磨き上げた「プロデュース力」を、自分以外の人のために活かしたい。

これからやりたいと思っていることのひとつがプロデュース業なんです。乃木坂46に在籍していた8年間で、「自分がより良く見える見せ方」については、自分自身でプロデュースするというか常に研究してきました。「今日はモデルのお仕事だからこういう風に見せよう」とか、「今日のヘアメイクはこれをテーマにしてこんな風に見せよう」とか、お芝居では「こういう役だからこういうにしゃべり」とか。その経験を活かして、自分のプロデュースはもちろんですが、ファンの方や世間の方や、これから夢を叶えたい人達のサポートをしたいと思っています。人がより毎日楽しく過ごせるようなものを私も一緒に作りたくなって思っているので、その他にもやりたいことはたくさんあります！

— どのような活動をされたいかととても気になります。

まだ何も実現できていないですけど、コスメとか人材育成とか、空間プロデュースにも興味があります。例えば、宿泊施設の空間

が昔から大好きなので、いつか自分でお部屋のプロデュースを試してみたいなと思っていて。自分が好きだなって思うものとか空間とか、私の脳内にあるイメージを再現してみたいっていうのはあります。美術館も好きなので、アートイベントの企画にも挑戦してみたいです！

旅先で見つけた服を 身にまえば、 その土地にもっと馴染める。

— ドイツ以外にもコロナが落ち着いたら行きたい国はありますか？

たくさんあるんですけど、以前写真集の撮影で行ったフランスのパリですかね。パリって洋服屋さんが多いじゃないですか？で、ビンテージショップもすごく多くて。写真集の撮影をした際に、ほんの1時間くらいでしたが、自由時間をもらってスタイリストさんと二人で洋服屋さん巡りをしたんです。その時に、ちっちゃいお店だけど、店内には可愛い洋服がいっぱい詰まっていて、「知る人ぞ知る」みたいな場所を開拓したりしました。パリはファッションの地って言われるだけあって、歩いている人もみんな奇抜なファッションでかっこよくて。お茶しているときも、隣の女性が大きなファーを椅子にかけていたり。日本では見ない光景が詰まっていましたね。水上ボートに乗って食事をしていても、橋にいるパリのフランスの男性が手を振ってきたり、全部が絵になるのがすごく印象に残っていて。コロナが明けたら一番最初に行きたいですね。

— そのビンテージショップで購入した服で写真集の撮影もされたんですか？

撮影は終わっていて、帰国前のプライベートな時間でした。なの

で、写真集にはないんですけど、コートやワンピースやバッグを買って、その場で着替えて、パリの街の中で写真を撮って、その服を着たまま帰国しました！

— その土地のファッションを着て、その土地の風景で写真を撮るって素敵ですね！

それも旅行を楽しむうえでの大事な要素のひとつですね。やっぱりその土地の洋服を着て立つと、全然その国と自分との馴染み方が違うし、思い出にもなりますよね！

行きたい場所に行ける日は必ず来る。 だから、今は今ならではの 楽しみを見つけよう。

今は海外だけでなく、国内も自由に行き来できないけれど、それがずっと続くわけではなくて。また自分が行きたい場所に行ける日が絶対に来ると思います。だから、その日までに自分ができていることに取り組みしてほしいです。例えば、語学を身につけるとか、気になっている国や場所の知識を身につけるとか。この、「その日」までの準備期間をすごく有効的に楽しく使ってほしいなって思います。

今はSNSや動画でしっかり調べられるので、「この街にはこんな楽しみ方があるんだな」「ファッションはどうしようかな？」って想像する時間を楽しんでみてはどうでしょうか？ちなみに私は、ドラム式洗濯機のドアを飛行機の窓に見立てて、好きな街の写真とか映像とかを流して楽しんでいます(笑)。できないことが多い今だからこそ、目を向けられる楽しみ方もそれぞれにあると思います。私たち10代・20代がポジティブにいないと、今後がすごく不安なものになってしまうので、みんなでポジティブに考えよう！

堀未央奈オフィシャルファンクラブ「anoim」入会受付中！

anoim

Hori Miona Official Fanclub

「anoim」(エーノイム)は、堀未央奈のオフィシャルファンクラブです。

ファンクラブイベントの開催や各種チケット先行販売をはじめ、堀未央奈からのメールが届く「anoim Mail」、お仕事の様子をご覧いただける密着動画や、堀未央奈の相性度を診断する「anoim Check」など、様々な会員限定サービスをお楽しみいただけます。皆様のご入会をお待ちしております。

堀 未央奈オフィシャルファンクラブ「anoim」 ▶ <https://hori-miona.com/>

月額440円(税込) ※クレジットカード決済、キャリア決済(ドコモ払い、auかんたん決済、ソフトバンクまとめて支払い)に対応

ご入会はこちらから↓





つづきをダウンロード(無料)



Hostelling Magazine vol.26
まとめてダウンロード



Sustainable Tourism P18



Cover Interview P02
堀 未央奈



おしえて！旅GIRL P20



Youth Hostel Pick up P08
高社山麓みゆきの杜ユースホステル
旅に魅せられたマネージャーがつくる、
こだわりとアイデアの詰まったユースホステル



松島むうの晴れときどき旅びより P21



Hostelling Magazine x 地球の歩き方 ... P12
そろそろ旅の準備を始めよう！
Germany -ドイツ-



YOUTH HOSTEL LIST P22



LiLiCoの映画で世界を旅しよう！ P16

発行所：一般財団法人日本ユースホステル協会
編集・発行人 寺島眞
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
国立オリンピック記念青少年総合センター内
※本誌の情報は2021年9月20日現在のものです。
変更になる場合がありますので、お出かけの前に現地にお確かめください。
※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。